

2017年6月12日

月曜会会員各社

H.I.盃全三菱庭球大会  
幹事 東京海上日動火災保険株式会社  
明治安田生命保険相互会社  
旭硝子株式会社

復活第66回（通算86回）H.I.盃全三菱庭球大会に係る件

頭書の件、本年4月のケミカルHDにおける組織再編（化学、樹脂、レイヨン3社統合によるケミカル設立）に伴う、各社分担金の変更および幹事会社輪番制の見直しならびに予算案についてご報告致したく、よろしくご審議の上、ご了承賜りたくお願い申し上げます。

記

1. 大会運営予算について

(1) 各社分担金の変更

ケミカル再編に伴い金曜会29社から28社になり、固定部分については各社分担金を再配分する。前年本大会参加者数により変動する変動部分については、再編の実態に合わせケミカルに前年参加者数を集約し、ケミカルHDは0人として計算する。（別紙1ご参照）

(2) 平成29年度大会予算

懇親会会場を昨年度臨時で使用した東急REIホテルから、従来使用していた吉祥寺第一ホテルに変更する（戻す）ことに伴い、平成27年度大会実績並みの予算とする。なお決勝大会の試合会場を銀行コートに集約することでコート間の移動費（マイクロバスレンタル費用）を削減している。（別紙2.3ご参照）

2. 幹事会社輪番制の見直し（平成30年度大会から）

旧化学・樹脂が次回幹事会社の順番に当たる2024年からケミカルとして編成する。また生命が世話人会社に加わり9社となったことに伴い、輪番制の間隔を従来の8年間隔から9年間隔に改める。従来の組み合わせの変動を最小限に留めかつ移動した会社の次期幹事会社の順番が早まることのないようキリン、地所、倉庫の移動を行う。またこの機会に輪番制に入っていなかった証券、総研、郵船ロジにも加わっていただく。今後、会社再編等により、運営に支障がでてくる場合は再度輪番制について見直しを行っていく。

\*変更後の輪番制については裏面をご参照願う。

【現状】		⇒	【変更後】		
8年 ↑ ↓	2016年	化学、樹脂、ガス化	2016年	化学、樹脂、ガス化	
	2017年	海上、生命、硝子	2017年	海上、生命、硝子	
	2018年	銀行、信託、レイヨン	2018年	銀行、信託、証券	
	2019年	商事、JX	2019年	商事、JX、総研	
	2020年	マテリアル、PS、アルミ	2020年	マテリアル、PS、アルミ	
	2021年	重工、地所、化工機、製鋼	2021年	重工、化工機、製鋼	
	2022年	自動車、ふそう、キリン、郵船、倉庫	2022年	自動車、ふそう、郵船、郵船ロジ	
	2023年	電機、ニコン、製紙	2023年	電機、ニコン、製紙	
			9年 ↑ ↓	2024年	ケミカル、ケミカルHD、ガス化
				2025年	海上、硝子、キリン
				2026年	生命、地所、倉庫
				2027年	銀行、信託、証券
				2028年	商事、JX、総研
				2029年	マテリアル、PS、アルミ
				2030年	重工、化工機、製鋼
				2031年	自動車、ふそう、郵船、郵船ロジ
				2032年	電機、ニコン、製紙

※太字:世話人会社(9社)  
 三菱庭球同好会(30社)から選抜された9社によって  
 構成され、大会運営の為の必要事項の企画・決定を  
 行う。

以上